

学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---	---



保護者・地域とともに
令和6年度 11月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/>

六中だより




【HP用QRコード】

六中祭に続き、体育大会も終了しました。仲間へ思いに溢れた最高の体育大会でした。季節の変わり目を迎え、体調を崩す生徒も見受けられます。まずは体調を整え、元気に学校生活を送れるよう心掛けてほしいと思います。

さて、次の行事として、1年生と2年生は校外学習を控えています。校外学習は、普段の教室では体験できない学びを得る大切な機会です。目的をしっかりと確認し、意義ある学習にしましょう。また、行事と行事の間は気持ちのコントロールや集中力の維持が難しい時期かもしれませんが、日々の生活や学びにも力を入れて、充実した学校生活を送れるよう頑張ってください。学習面では、今回、科学作品展では入賞作品が生まれました。皆さんの長所や頑張ったことが実を結んだ結果です。来年もより多くの生徒が挑戦し、素晴らしい作品を生み出してくれることを楽しみにしています。

また、日頃からお伝えしていますが、登校することだけで精一杯の仲間もいます。お互いを理解し、支え合いながら一步一步進むことが大切です。ちょっとした声かけや励ましが、仲間を支える力となります。また、普段は元気に登校している仲間の中にもモヤモヤしている気持ちや悩みがあるかもしれません。中学にもなれば、考えることも増えるのでそんなこともあります。一人で抱えきれないときは、誰かに相談してくださいね。もちろん、学校の先生も全力で皆さんのことを応援しています。

最後に、体育大会には多くの保護者やご来賓の皆様にご観覧いただき、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。11月7日(木)、11月8日(金)にはオープンスクール(学校公開日)を予定しておりますので、ぜひお子様の学校での様子をご覧いただければ幸いです。

校長 須藤 渉

『考えて行動しなさい。』この言葉をよく耳にしませんか。大人からするとよく口にする言葉です。では、“考えて行動する”とは具体的にはどういうことなのでしょう。2つの話を紹介します。あなたならどう考えて行動しますか？

①10月17日(木)に問い合わせがありました。「カギを落としたのですが、届いていませんか？」というものです。私は近くにいた人に声をかけて、カギ探しに協力してもらいました。あなたがその場にいたとしたら、どのように考えて行動しますか？

②11月27日(日)にお祭りがありました。あなたの役割は“おにぎりを200個”販売することです。このおにぎりは、小さい子どもにも大人にも販売をします。あなたはどのように考えて行動しますか？

正解を求めているわけではありませんので、自由に考えてみてください。そして、友だちや家族で互いがどんなことを考えたのか話をしてみてください。

学年の先生から六中生の様子について話を聞くことができます。多くは六中生の頑張りについての話ですが、たまに失敗についての話も聞きます。そのほとんどが考えて行動すれば(発言すれば)、乗り越えられるものです。社会に出れば、本当に正解がわからないことが多く、社会で生きていくための実力が試されます。実力をつけようと思えば、“考えて行動する”ことを避けるべきではありません。六中生の“考えて行動する”姿をもっと見たい!!

教頭 船橋 壮

【今後の予定 ※あくまで現段階での予定です。変更があることをご了承ください。】

【11月の予定】	【12月の予定】
1日(金)2年生 校外学習 3年生 実力テスト	2日(月)人権講演会 6限
5日(火)進路・アルバム個人写真撮影 昼休み～6限 1,2年生 50×5限	3日(火)1,2年生 50×5限
6日(水)地域あいさつ運動 1年生 校外学習	4日(水)地域あいさつ運動 1年生 歯科保健指導
7日(木)オープンスクール① (2限～6限) 制服リサイクル 情報リテラシー講演会	10日(火)全学年 45×6限
8日(金)オープンスクール② (2限～6限)	12日(木)1年生 薬物保健指導
12日(火)1,2年生 50×5限	16日(月)個人懇談(45×4) 学校徴収金(第4期)再振替日
19日(火)期末テスト ※21日(木)までの3日間	17日(火)個人懇談(45×4)
23日(土)六中フェスタ	18日(水)個人懇談(45×4)
25日(月)2年生 デートDVについての講演会 学校徴収金(第4期)口座振替日	19日(木)個人懇談(45×4)
26日(火)研究授業 45×5限 ※研究授業対象クラスは決まり次第連絡します。	20日(金)個人懇談(45×4)
27日(水)自転車講習会	23日(月)大掃除
29日(金)1年生 科学講演会 2年生 国際理解教育	24日(火)終業式

秋といえば…食欲、読書、勉強、運動
六中生のみんなはどんな秋を楽しみますか？



【体育大会】

10月17日(木)心配されていた天気も見事に晴れ、予定通り体育大会を開催することが出来ました。当日の最高気温は『29℃』となっていました。その暑さにも負けない生徒の頑張りには目を見張るものがありました。保護者・来賓の皆さまの熱い応援、本当にありがとうございました。

今年度は校舎の工事の関係で、駐輪場や受付の場所を変更させていただきましたが、スムーズにご対応いただきありがとうございました。今後も六中生にとってより楽しめる、そして保護者・地域の皆さまにとってより応援していただきやすい体育大会になるよう努めてまいります。ご協力よろしくお願いします。



【第38回 吹田市子ども科学作品展において、表彰されました】

第38回吹田市子ども科学作品展において、特に優秀な作品が表彰されました。おめでとうございます！惜しくも入賞に漏れた作品の中でも、科学的な視点や工夫のある作品が多数ありました。来年度もぜひ、挑戦してくださいね。

科学奨励賞	「どれが1番防音する？」
入賞	「花の色はどこから変わるのだろう？」
入賞	「生ゴミから環境に関われるのか・・・」
入賞	「体温の変化を考える」
入賞	「ミナミヌマエビがやってきた！エビの帝国をつくりたい!!」

【オンライン出願について】

ニュース等でご存じの方も多いと思いますが、現在の中学3年生より、大阪府公立高等学校入学者選抜の出願方法が変わります。昨年までは、「紙での出願」でしたが、「オンラインの出願」になります。

個人情報等、データの作成や入力、受験者自身がおこなっていくものとなります。今後、作成方法等については、第六中学校で説明していきますが、皆さんもしっかり心の準備をしておきましょう。

【全国学力・学習状況調査について】

10月22日(火)にさくら連絡網にて、3年生の保護者の皆様に向けて『全国学力・学習状況調査』の分析結果を配信しました。分析結果をご覧いただいて家庭学習の指針にご活用いただければと思います。また、本校HPにも掲載しておりますのでご覧ください。

【人権週間】

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、昭和24年(1949年)から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障がいのある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことでなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

(法務省 HP より一部抜粋)



皆さんは、日々の生活の中で“人権”について考える時間をどのくらい設定できそうですか？中には、じっくりと時間が取れないという人もいるのではないのでしょうか。人権週間という期間は、普段じっくりと考える時間がないときに、ふと自分や周りの人たちの人権についてじっくり考え、向き合える機会を与えてくれるものだと思います。

第六中学校に通学する子どもたちも、保護者、地域の皆さまも、私たち教職員も「自分と自分以外の人」と学習や仕事、何かのミッションに取り組むことが多いと思います。日本でも日本国籍の人だけが暮らしているわけではありませんし、自分が持っている文化とは違う文化を持つ人も暮らしています。まずは身近なクラス、職場、地域、様々な考え方の根底に目を向けて、多様性を認められる学校、社会になるように“人権”について考えてみませんか。

【道路交通法改正(令和6年11月1日施行)】



中学生の皆さんがケガをする状況で一番多いのが、交通事故と言われています(その後、クラブ活動中や体育的行事、体育の授業中が多いそうです)。その中でも自転車乗車中に事故に遭うことが多いというデータがあります。みなさんは移動手段として自転車を使う場面が多いので、交通事故に遭う確率も高くなると考えられます。では、その確率を下げるためにはどうすればいいのか。もし、自転車交通事故に遭ってしまったとき、怪我を最小限に抑えるためにはどのような備えが必要なのでしょうか？ヒントは『人的な要因』『環境的な要因』『車両の要因』『危険予測・危険回避』です。皆さんは、自分の自転車の運転の仕方や乗る時の準備について考えたことはありますか？怪我をしてからでは遅いので、一度振り返ってみてはどうでしょう。もう一つ頭に入れておくべき事は、自分が誰かに怪我をさせてしまう可能性があるということです。賠償金などの問題もありますが、それ以上に誰かの人生を奪ったり、あなたや家族の人生を狂わせてしまうことにもなります。これを機に自転車の運転と向き合ってみてください。

【大麻について知ろう】



大麻の恐ろしさを知っていますか3年生になると保健分野で学習します。それ以前にニュースなどでも知っている人も多いでしょう。特に中学生年代は、脳や身体の発達途中で、大人以上に大麻や薬物の影響を受け、甚大な健康被害を受けてしまいます。さらに脳や身体への影響だけでなく、人格にも悪影響を及ぼすことも確認されています。絶対に手を出してはいけないものなのです。

【里親について】

里親支援機関『おむすび』は、大阪府の委託を受けて、里親支援事業を実施しています。子どもが健やかに育つために、また里親さんが安心して子育てができるように、里親と子どもをサポートします。